

東日本大震災以降の宮城県内における子ども達の現状

～子どもの問題行動に対する支援を心理とソーシャルワークの視点から学ぶ～

開催趣旨

令和6年1月1日「令和6年能登半島地震」が発災いたしました。被害の状況が少しずつ明らかになり、子ども達が置かれている現状がいかに過酷であることか、想像に難くありません。子ども達とかかわる大人達も同じく被災による影響が大きいということは、東日本大震災を経験した私たちは体験を通して感じているところです。

現在、宮城県内の小中学校では問題行動がみられる子どもが多く、不登校率、虐待相談件数も他の都道府県より高い数値を出しています。これは東日本大震災やコロナ禍による影響があると指摘されています。実際に子ども達の心と体にどのように影響をしているのか、災害時の子どもの心の理解と支援に対する研究を行っている先生方をお招きし、東日本大震災以降の子ども達を取り巻く現状について学びます。

現状を通じて、子どもと関わる関係者の皆様に、子ども達の問題行動に対する支援の在り方や能登半島地震で被災した子どもたちへの支援のあり方についても考えたく、下記研修会を開催いたします。

- 1 日 時 令和6年3月26日（火） 13時30分～15時45分
会場受付開始 13時10分から
Zoom入室開始 13時15分から
- 2 講師・シンポジスト 宮城学院女子大学 教育学部教育学科 教授 足立智昭氏
東北福祉大学 総合福祉学部社会福祉学科 准教授 清水冬樹氏
- 3 開催方法 ハイブリッド開催
会 場：フォレスト仙台 第7会議室
仙台市青葉区柏木1-2-45
オンライン：Zoomを使用
- 4 参加対象 子どもに関わる関係者・興味関心のある方。どなたでも参加可能です。
- 5 参加費用 無料
- 6 定 員 会場：50名 ※定員に達した場合はこちらから連絡をいたします。
Zoom：100名
- 7 プログラム
13:30 開会 開会挨拶
13:35 実践・研究報告
東日本大震災発災による子どもへの第4の災害
宮城学院女子大学 足立 智昭氏
東日本大震災発災後の子ども・若者への社会福祉支援の課題
～子どもの参加・意見表明権の観点から～
東北福祉大学 清水 冬樹氏
14:35 休憩
14:45 シンポジウム
「東日本大震災以降の宮城県内の子ども達の現状」
シンポジスト 宮城学院女子大学 足立 智昭氏
東北福祉大学 清水 冬樹氏
コーディネーター 宮城県社会福祉士会
会長 折腹 実己子

◎事前にいただいた質問をシンポジウムで取り上げる予定です。質問は参加申し込み Google フォームにて受け付けております。

15:45 閉会

8 参加申込み方法

下記の QR コードにより令和 6 年 3 月 19 日（火）までお申し込みください。

URL <https://forms.gle/RqSNqVd5vn3YPD659>

QRコード →



9 その他

- ①定員に達した場合にはこちらからご連絡をさせていただきます。
- ②Zoom招待URL等は3月21日までに送信いたします。届いていない場合はお手数ですが下記問合せ先までご連絡をお願いいたします。

10 主催：宮城県社会福祉士会 子ども家庭福祉部会

共催：宮城県社会福祉士会 地域福祉・災害対策委員会・プラチナ会

【講師プロフィール】

宮城学院女子大学 教育学部教育学科 教授 足立智昭氏

福井県出身、専門は発達臨床心理学。妊娠期から育児期の家庭支援に関する研究、障がいや病気を有する子どもの保護者支援に関する研究、および虐待や災害により高いストレス状態にある幼児・児童の発達支援に関する研究を行っている。また、これらの研究によって、2014年度ヒューマンインターフェイス学会研究賞受賞、2016年度日本創造学会賞受賞。社会的活動として、「一般社団法人東日本大震災子ども・若者支援センター」代表理事「病児と家族を支援するNPO法人ワンダーポケット」副代表理事などを務める。近著としては「地域子ども学をつくる」（共編）東信堂「東日本大震災とこころのケア」（共著）日本評論社（2021）「多様な人生のかたち」に迫る発達心理学」（共著）ナカニシヤ出版（2020年）などがある。

東北福祉大学 総合福祉学部社会福祉学科 准教授 清水冬樹氏

東洋大学大学院社会学研究科福祉社会システム専攻修士課程修了後、東京都内の児童養護施設において児童指導員として従事。その後、保育者養成校、社会福祉士養成校を経て現職。専門は子ども福祉。特に中高生世代への支援を子ども参加・意見表明権を中核に置きながら、自治体施策、コミュニティにおける支援のあり方について教育・研究に取り組む。東日本大震災後の子ども・若者支援を事例としながら東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科博士後期課程において博士論文を提出。博士（社会福祉学）。

現職以外に、一般社団法人東日本大震災子ども・若者支援センター理事、認定特定非営利活動法人冒険あそび場 - せんだい・みやぎネットワーク理事、旭川おとな食堂相談役。

【問合せ先】 一般社団法人宮城県社会福祉士会事務局

住所：〒981-0935 仙台市青葉区三条町10-19 PROP三条館内

TEL：022-233-0296 FAX：022-393-6296

Eメール：mail@macsw.jp